

JAだより

いわい

2022

新年号

No. 505

岩井農業協同組合・〒306-0631 茨城県坂東市岩井2229番地 TEL 0297-35-8331(代)



新年のごあいさつ

2ページ



J A 岩井HPでJAだよりが見られるようになりました



新年のごあいさつ

代表理事組合長

風見 晴夫



新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様には、日頃より当JAの運営に際しまして、深いご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

一 去年から続く新型コロナウイルスも感染者数の減少や緊急事態宣言、自粛要請が解除されるなど日常を取り戻しつつある中、お健やかに新年を迎えたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、組合員組織であ
る年金友の会や女性部の皆様をは

じめ、地域にある各団体の皆様の日々の活動や行事も、新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら徐々に再開することができます。JAではさまざまな経営環境の変化や急激な社会情勢の変化に適切に対応できる体制を整え、組合員・利用者の皆様の暮らしを守り、持続可能で安心して暮らせる豊かな地域社会の確立を目指してまいりました。

また、国の支援事業を受けて最新の真空予冷装置、保冷庫等を備えた新たな流通拠点となる野菜集出荷予冷施設「予冷センター」が本格稼働した年となりました。新予冷センターの集荷スペースは全面がシャッターで密閉可能となり衛生面の対策を強化してコロナ禍で変化した食生活や高まる食への安全安心に対応いたしました。更には、一元集荷一元販売による情報集約・市場への分荷の迅速化と産地から食卓までのコールドチェ

じめ、地域にある各団体の皆様の日々の活動や行事も、新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら徐々に再開することができました。JAではさまざまな経営環境の変化や急激な社会情勢の変化に適切に対応できる体制を整え、組合員・利用者の皆様の暮らしを守り、持続可能で安心して暮らせる豊かな地域社会の確立を目指してまいりました。

ーン（低温管理を保つ物流方式）を確立し、**■**ブランドの地位向上と農業者の所得増大を図つてまいりました。

しかしながら、当JAの主力となる農産物生産・販売を取り巻く環境も、コロナ禍による人々の価値観・行動の変容、消費活動など生活の変化や、気象変動に左右されて豊作と不作を繰り返すなど、品質管理と出荷量・価格低迷などに翻弄された一年であります。

また、JAが得意とする訪問活動や提案・相談活動が自粛要請等により大きく制限されることとなり、多くの方々の笑顔に触れられなかつたことが非常に残念でなりません。

本年もコロナ禍による厳しい環境が続くと予想されますが、当JAはさまざまな社会情勢の変化に適切に対応できる人材育成と経営基盤の確立を目指し、組合員の皆様に「地域になくてはならない存

ーん（低温管理を保つ物流方式）を確立し、[●]ブランドの地位向上と農業者の所得増大を図つてまいりました。

しかしながら、当JAの主力となる農産物生産・販売を取り巻く環境も、コロナ禍による人々の価値観・行動の変容、消費活動など生活の変化や、気象変動に左右されて豊作と不作を繰り返すなど、品質管理と出荷量・価格低迷などに翻弄された一年であります。

また、JAが得意とする訪問活動や提案・相談活動が自粛要請等により大きく制限されることとなり、多くの方々の笑顔に触れられなかつたことが非常に残念でなりません。

「在」となるため、継続して農業者の所得増大と持続可能で安心して暮らせる豊かな地域社会の確立、農業・地域・くらしを支える組織・事業基盤のより一層の強化を図つてまいります。

私たちの先の世代までもがずっと豊かに暮らしていくように、JAらしい積極的・効果的な情報発信と運営、そして国際社会が共同して解決すべき課題とするSDGs（持続可能な開発目標）への取組みを加速させ、持続可能な社会の実現と農を継ぐ子どもたちへのバトンタッチの準備を進め、「未来へつなぐ」ためにJA役職員一丸となつて努力してまいります。

組合員の皆様方には更なるご支

ません。本年もコロナ禍による厳しい環境が続くと予想されますが、当JAはさまざまな社会情勢の変化に適切に対応できる人材育成と経営基盤の確立を目指し、組合員の皆

援とご協力をお願ひいたしまして
新年のご挨拶とさせていただきま
す。
本年もどうぞよろしくお願ひ申
し上げます。

在となるため、継続して農業者の所得増大と持続可能で安心して暮らせる豊かな地域社会の確立、農業・地域・くらしを支える組織。

大きな菊がJA本店の玄関飾る

心安らぐ彩りでお客様をお出迎え

大きく美しく咲き誇った見事な菊が、JA本店の玄関を飾りました。坂東市菊花展に出展した鈴木和美さん（長須）の作品で、富士山の形のものは1.5mの高さがあり、楕円形の作品2種は2.7mもの長さを誇ります。

菊は日本を代表する高貴な花とされ、秋も深まり周囲の木々が紅葉し始める時期が見頃。不老不死の薬草と信じられた昔の中国では縁起の良い植物とされていました。

鈴木さんの力作で、ご来店されたお客様の目を楽しませていただき、ありがとうございました。



初夢

新しい年が始まりました。

初夢はもう見ましたか？ いつ見るのが初夢なのでしょうか。現在は元日の夜、2日の夜、または新年に初めて見た夢のことを指します。

昔は立春を新年としていたので、節分の夜から立春の朝にかけて見る夢が初夢でした。

縁起の良い初夢を見るには、「長き夜の遠の眠りのみな目覚め波乗り船の音のよきかな」という回文（上から読んでも下から読んでも同じ文）が書かれた七福神の乗った宝船の絵を、枕の下に置くと良いといわれています。

縁起が良い順に、「一富士、二タカ、三ナスビ」とされますが、続き

季節の室礼(しつらい)

和文化講師●滝井ひかる

があるのを知っていますか？ 「四

扇、五たばこ、六座頭」と続きます。

扇は末広があり、たばこは煙が上つていく様子、座頭は剃髪（ていはつ）しているので毛がないだけががないことから縁起が良いのだそう。

新年の室礼には、その年の干支（えと）の置物や、羽子板やたこなど正月遊びの道具、華やかな正月花がありましたが、初夢にちなんだ飾りはいかがでしょうか。一富士に掛けてふ

ジリンゴを一つ。二タカに掛けてタカノツメを二つ。三ナスビにかけて小ナスビを三つ。郷土料理に見られるナスの砂糖漬けもかわいらしくありますよ。さらに扇や昔のきせるも一緒に飾れば通好みですね。



個別相談会で年金の受取りサポート

年金のお受取りは、是非 JAで！

J Aは12月4日、本店で年金相談・請求に係る無料相談会を開きました。社会保険労務士の小林優子氏を招き、年金受給予定者との対面による個別相談を午前9時から午後3時まで、30分間隔の入れ替え制で行い、事前に予約いただいた方や当日飛び込み相談の方などに来場いただきました。

相談に来られた方からは「退職後、年金がいくらもらえるのか?」「どんな請求手続きをしたらいいのか?」などの質問があり、将来の受取りに向けた説明をしました。

また、説明内容などに不安があり、希望された方についてはJAの担当職員が同席し、請求手続きをサポートできる対応をとっています。

お気軽にJA信用渉外担当者までご相談お待ちしております。



グラウンドゴルフで健康増進 年金友の会

J Aの年金友の会は11月16日、坂東市八坂総合運動公園で第23回グラウンドゴルフ大会を開きました。会員の健康づくりと親睦を目的とし、2年ぶりの開催となったこの大会には、各支部から110人が参加しました。

試合は32ホールの合計スコアで順位を決め、見事、優勝に輝いたのは男性の部 倉持計三さん（岩井）、女性の部 円崎喜美さん（七郷）です。あめでとうございました。

グラウンドゴルフに期待される効果として、①野外のため、密を避けた運動ができる ②歩いて足腰の衰えを防ぐ ③スコア計算で頭を使い、認知症予防となる、などと言われています。



標準コース
 •50m×2 •30m×2
 •25m×2 •15m×2 の計8ホール
 ホールインワンなら、合計からマイナス3打の特典

「レタス博士」が小学校に出前授業

J Aは11月19日、坂東市立岩井第一小学校の授業に参加しました。「農家の仕事」をテーマとした社会科の学習で、3年生57人が坂東市特産のレタス作りについて学びました。

同校のPTA役員を務めた経緯から、JAの山本晴彦岩井南支店長が「レタス博士」と称して講師を務め、同支店の滝本さなえ信用渉外担当が助手役で参加。農家が行う種まきから出荷作業、その後販売され、食卓に並ぶまでを「レタスのたび(旅)」としてパネルを使って説明しました。

授業に参加した児童たちは「レタスが苦手だったけど、紹介されたポトフで食べてみたくなった」「博士のかぶりものが面白くて、楽しい授業だった」と話していました。



レタスの作業内容を説明するレタス博士（山本支店長）

JA共済の地域貢献活動

小学生がレタス収穫体験

七重食育研究会とJAは11月16日、坂東市立七重小学校でレタス収穫体験教室を開きました。坂東市の基幹産業の一つである農業の体験を通じて、食と農の大切さを学ぶことを目的に5年生34人が参加しました。

緊急事態宣言下で登校できなかった9月24日に研究会員らで植え付けたレタスが53日間かけて順調に生育。子どもたちは会員の指導を受けながら、包丁を使って丁寧に収穫しました。

収穫したばかりのレタスを試食した子どもたちは「甘くてみずみずしい」「持って帰つて家族にも食べてもらいたい」と、新鮮さを実感していました。



学校のレタス畑で収穫体験を楽しんだ5年生

令和4年産 夏ねぎの出荷安定図る ねぎ土壤病害対策講習会

岩井農協園芸部とJAは11月12日・15日の2日間、旧野菜予冷センターでねぎに発生する土壤病害対策の講習会を開き、120人が参加しました。

講師は茨城県坂東地域農業改良普及センターとJA営農課の後藤憲司課長・中村悟主任が務め、夏場のねぎで発病しやすい軟腐病の発生原因やまん延防止対策として①圃場選定②品種選定③施肥設計④薬剤防除体系などを提案・説明しました。各種対策を講じて、主力作物の一つであるねぎの安定生産・安定出荷を図ります。

参加者からは「軟腐病予防に向けて潜伏しやすい場所や発病するまでの潜伏日数はどれくらいあるのか?」「提案された薬剤の防除データなども示してほしい」など次期作に向け熱心な質問がありました。

J Aでは7月から9月にかけて出荷される夏ねぎは90万ケース(1箱5kg)の出荷目標とし、年間では220万ケースの出荷を計画しています。



各種対策の実践に向けた説明をする後藤営農課長

夏ねぎの土づくり学ぶ 土壤診断結果検討会

長須食育研究会とJAは11月5日、岩井西支店で土壤診断結果に基づく施肥検討会を開きました。コーワー(株)茨城営業所の広瀬亨所長を講師に招き、適正な肥料の施用や土壤中の過剰気味となっている肥料の効かせ方などを学びました。土壤診断は人の健康診断と同じで、良い

野菜作りのためには欠かせないものです。

会員からは「提案された肥料の効率的な施肥タイミングを教えてほしい」「現在使用している肥料を使い分けるポイントは」などの質問があり、講師は肥料の特徴や施肥量など丁寧に回答しました。

令和4年7月から出荷される夏ねぎは、すでに12月から播種作業などの準備を始めています。



講師の説明を熱心に聞く会員

技能実習生Web面接を実施

実習生候補者／入国日確定を待つ実習生

J Aは11月19日、農家から受入申込みがあった外国人技能実習生の面接を行いました。新型コロナウイルス感染防止の観点から現地面接を中止し、JA本店にてWeb方式で実習生候補者と面談し、中国人技能実習生6人を選出しました。

また、すでに農家配属先が決まっているが入国日の確定を現地で待つ実習生に対してもWeb方式で対談しました。JAの風見晴夫組合長は「早く入国日が決まり、農業技能の修得に向けJA岩井管内で活躍してほしい」と期待を寄せました。

実習生が入国した場合、ウイルス感染防止対策として14日間の個別待機措置や、法定講習を受けるなどして入国から1ヶ月後に各農家に配属されます。



入国を待つ中国人技能実習生と対談するJA役職員

進めよう！国消国産



[今回のテーマ]
日本人がお米を
食べなくなっ
ているのは本当？

日本人の主食として欠かせない食材ですが、
国民1人・1年当たりの消費量は、約50年で
半分以下まで減っています。



米、肉類、油脂類の 1人・1年当たりの消費量の変化



ごはん茶碗1杯分(150g)で 摂取できる 同程度の栄養素

たんぱく質	牛乳111ml
脂質	食パン(8枚切り)約1/4枚
炭水化物(糖質)	ジャガイモ小3個
カルシウム	ごま油約0.4g
食物繊維	セロリ1/3本
ビタミンB1	キャベツ大1枚
鉄分	ほうれん草1~2枚

お米の消費減少の原因は、食の多様化による主食の変化や朝食を抜くなどさまざまな理由が考えられる一方で、「太りそう」という誤解からもきています。

お米の糖質「デンプン」は消化吸収の過程で血糖値の上昇を緩やかにし、体脂肪になりづらく、カロリーは脂質の半分程度であることからも「太りにくい」という特徴があります。

お米を炊くのが面倒…という場合は無洗米やパックご飯なども活用して、国産米を食べて農家を応援し、国消国産を進めましょう。



耕そう、大地と地域のみらい。

理事会だより

令和3年11月29日

◆主な報告事項

- ①10月末実績について
- ②組合員の加入及び脱退の状況について
- ③令和3年10月末余裕金運用状況について
- ④令和3年度コンプライアンスプログラム関連諸規程に基づく定期報告について
- ⑤利益相反行為に係る貸出金の報告について
- その他

◆主な協議事項

- ①年末手当の支給について
- ②令和3年度第4四半期の余裕金運用方針について
- その他

今月の

表

紙



林みな子さん（立川）のお孫さん
千依ちゃん（7） 千乃ちゃん（4）

JA岩井

年末年始のご案内



●各事業所

休業日	2021年12月31日(金)～ 2022年1月3日(月)
営業開始日	2022年1月4日(火)

●ATM稼働日時

(年末年始の休止日はありません)

2021年12月31日(金)
8:45～17:00
2022年1月1日(土)
8:45～17:00
1月2日(日)
8:45～17:00
1月3日(月)
8:45～17:00
通常稼働 1月4日(火)
8:45～19:00

職員の臨時異動について

職員の異動を12月1日付で次のとおり行いました。

今後ともご指導とご協力をよろしくお願ひいたします。

() 内は旧任

岩井西支店 信用共済主任

横島 恵子

(岩井南支店 信用共済主任)

岩井南支店 信用共済主任

富山 直子

(岩井南支店 共済主任)